

スプレーアート入門編「地球の描き方」

作成：日本スプレーアート振興会

用意するもの

①青、緑、黒、白 4色のスプレー

当会では製作者本人及び周囲の方々への安全性への配慮から、
スプレーアート制作に関しては水性スプレーの使用を推奨しております

②薄い紙片（Aサイズのチラシなどが好ましい）

③円形のフタ（不要なバケツや鍋）

④スプレーアートをする紙（推奨：アートポスト or LK カラー紙）もしくはキャンバス

⑤保護具（手袋、マスク、レインコートなど）

⑥養生シート（汚れや飛散防止）



①まずは緑を塗ります。
地球儀の大陸をイメージして下さい。
大陸を全部イメージする必要は無いです。



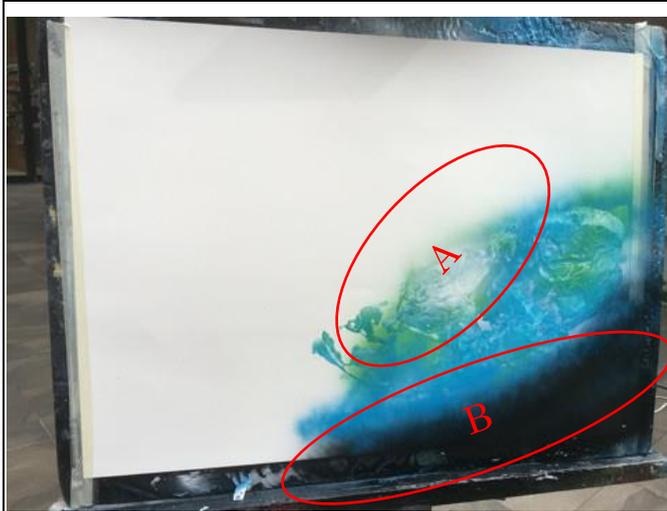
②次は青く塗ります。ざっくりで大丈夫ですが、
あんまり沢山塗ると勿体無いのと垂れる原因になります。



③次は模様つけです。ここは、枚数を描いてくうちに好みが変わりますが、紙面を塗布面に押し付けながら矢印の方向に動かします。



④紙を剥がすと
ちょうど良い感じに緑の大陸と青が混ざりました。



⑤分かりにくいですが、白をひと吹き（赤印A）太陽の光を表現の為です。地球の下（赤印B）半分を黒く塗ります、立体感を出します。



⑥先程、白を吹きかけた部分を覆うようにフタを置き、全面（C部分）を黒で塗りつぶします。

（丸の形が地球になります）

沢山塗りすぎると蓋の中に黒が侵入して汚くなりますので注意して下さい



⑦最後にDの部分に白と青を順番にさらっと吹きかけて、白を人差し指の先に付けて、指を塗布面に弾くと星屑が（デコピンの要領）表現できます



⑧完成！！

スプレーアートをする際の注意事項 ・ 安全対策

ラッカースプレーをご使用の際

1. 換気が十分な場所である事（屋外が好ましいです）
2. マスク
 - ・ N95 規格マスクもしくは日本の規格である DS2 規格以上のマスクを着用すること（絵をかく当人以外も周りにいる観客も近くに居る場合は着用してもらってください）
 - ・ 小さなお子様へはサージカルマスク等着用（DS2 や N95 が入手できない可能性が大の為. 5 の送風機等と併用）
 - ・ 防毒マスクの場合・対応の吸収缶の物を使用（吸収缶のサイズにより有効時間が変わります）
3. 小さなお子様の場合は ゴーグルなどで目を保護する事・目に入った際はスプレーメーカーの記載の通りに対処
4. 手袋など素手でも可能ではありますが、ワークショップ等で手袋を用意する際はラテックスアレルギーの方も居ることを念頭にご用意ください
5. 送風機・扇風機などで風の流れを作り・スプレーの滞留を防止する
6. 周りへの配慮の為・必ず養生をすること・そして落書き落とスプレーなど汚した際の清掃用具も併せてご用意ください
7. 今現在無いとは思いますが鉛の入っているスプレーは絶対に使用をしない（脳へのダメージなど人体への影響が甚大です）

水性スプレーの場合

基本的には上記と同じと思っただけですとより安全にスプレーアートを体験できます
マスク・ゴーグル・手袋・養生シート・換気の十分な場所

最後にスプレーアートは近代アートです。

決して壁の落書きや他人への迷惑を主とした物ではありません。

皆様方の配慮により、さらに楽しくスプレーアートができると思います。